



# TOM CLANCY'S SPLINTER CELL BLACKLIST スプリンターセル ブラックリスト

**アンナ・グリムドット  
ティア (CV:田中敦子)**

フォース・エシロンで情報収集や作戦立案を行う女性。通称グリム。サムをサポートする古くからの仲間でもある。

**サム・フィッシャー  
(CV:玄田哲章)**

主人公。リーダーとしてフォースエシロンの指揮するかわら、潜入作業員として敵地で諜報活動を行う。

**チャーリー・コール  
(CV:西健亮)**

サムの装備の開発や改良を担当する青年。凄腕のハッカーで、グリムとは別の視点から情報収集を行うことも。

## アメリカの 命運は 彼らの手に 委ねられた

フォース・エシロン

アメリカを標的に、段階的な破壊行為を行うテロ計画「ブラックリスト」。大統領直属の諜報組織「フォースエシロン」には、計画の首謀者を探すとともに、テロを未然に防ぐ任務が課せられた――。

PS3 9月5日発売

スプリンターセル ブラックリスト

●アクション ●ユービーアイソフト  
●¥7,770(税込) ●オンライン対応 ●開発:Ubisoft Toronto

### 3つのプレイスタイルを 支えるアクションを解説

本作は、3人称視点のアクションステルスシリーズ最新作。敵に見つからずに任務を達成する以外に、さまざまなプレイスタイルで遊べるのが魅力だ。今回は下記のスタイルを実現する、各種アクションの詳細を解説していく。

#### ●ミッションの結果を決める3つのスタイル●

##### 1 GHOST 幽霊のごとく敵の監視を潜り抜けて任務を成功させる

敵に警戒されることなく目的のみを達成する完全ステルスのプレイスタイル。成功した場合の評価は一番高い。

- 行動例
- ・敵に気づかれないまま目的を達成する
  - ・見つかっていない状態から敵を気絶させる

##### 2 PANTHER 遂行のジャマになる敵のみを的確に排除する

任務を遂行するにあたり、必要とされる敵のみを排除するスタイル。敵との交戦はなるべく避けるのがポイントだ。

- 行動例
- ・警戒状態の敵に見つからないよう目的を達成する
  - ・見つかっていない状態から敵を殺害する

##### 3 ASSAULT 敵部隊と交戦し、確実に排除してから任務を達成する

敵地を守る部隊との交戦をあえて行い、相手を完全に制圧することで目標への道を切り開くスタイル。

- 行動例
- ・敵に見つかり、戦闘状態となった際に敵を殺害、もしくは気絶させて無力化する

### → INFILTRATE

#### 敵陣への潜入方法を探る

敵地への潜入方法は1つだけではない。マップ内には、敵の監視を潜り抜けるルートや仕掛けが多数存在する。敵兵の行動やプレイヤーの目指すスタイルに応じて、自分なりの潜入方法を見つけ出すのが本作の醍醐味だ。



##### CASE 1 ドアを開けて正面から侵入する

目標のある建物に入るには、正面のドアが近道。外の見張りを潜り抜ければドアへ到達できるだろう。入る際はドアのスキマからカメラを差し込み、内部を調べることも忘れずに。

##### CASE 2 外壁を伝って窓から侵入する

写真の位置からではわかりづらいが、建物には窓がいくつもある。外壁を上って窓から侵入すれば、敵の意表を突くことができるだろう。ただし、上れる場所が見つければだが……

WRITER'S CHECK  
ガジェットで監視状況を確認せよ！  
上の写真は、ゴーグルで壁越しに敵の様子を探っているところ。超小型カメラや無人偵察機など、偵察手段は豊富に存在。これらの装備を駆使し、侵入ルートを見つけよう。

### → STEALTH

#### 敵の監視や攻撃から身を隠す

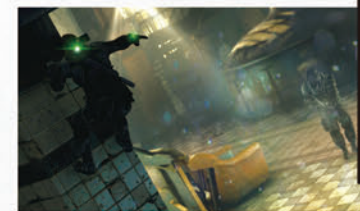
敵地での単独行動が基本となる本作では、障害物などに身を隠し、敵から見つからないよう行動するのが重要だ。敵の視線が届かないエリアを行動すれば、人知れず任務を達成できるほか、側面や背後を突いて一撃で敵を仕留めることも容易になるだろう。



WRITER'S CHECK

暗闇を利用してより見つかりづらく

障害物の作る影や、明かりの消えた室内などの「暗闇」は、敵の監視を逃げる絶好のスポット。暗闇に身を潜めると、左下の写真のように主人公の装備の光が強調表示され、ステルス性が高まる。



#### カバーポジションを利用する

障害物の近くでXボタンを押すと、障害物に張り付くカバーポジションが取れる。カバーポジションは、障害物に隠れて敵に見つかりにくくなると同時に、物陰からわずかに身を乗り出して障害物の向こう側を偵察できる便利な姿勢だ。また、戦闘中は障害物を盾に身を守り、敵に撃たれるリスクを最小限に抑えつつ安定した射撃を行える姿勢でもある。なお、カバーポジション中に近くの障害物に照準を合わせ、Oボタンを押すと、姿勢を低くしたままその場所まで素早く移動可能。身を隠しながら前進する際に有効だ。



#### ラスト・ノウン・ポジションで 戦闘中の敵をだます

敵兵との戦闘中も「隠れる」ことは重要。戦闘中に身を隠してその場を離れると、敵はこちらを最後に発見した「ラスト・ノウン・ポジション」にいるものとして、しばらくは攻撃し続ける。敵にこちらの位置を錯覚させたあとは、追撃を振り切って目的地へ急いでいいし、死角へ回り込んで再度攻撃をしかけるのもアリだ。潜入中に敵と交戦する状況におちいっても、臨機応変な行動で活路を見出せるだろう。

#### 戦闘中に敵から隠れるともいいた場所がシルエットに

敵に発見されると戦闘状態となり、通報を受けた周囲の敵がこちらに向かってくる。ここで障害物に身を隠すと、敵が最後に見た主人公の位置が白いシルエットで表示。敵はシルエットに攻撃を続けるので、その間に交戦地点を離れて次の行動に移ることが容易になる。

### → NEUTRALIZE

#### 邪魔な敵を無力化する

本作では、敵を倒す方法もプレイスタイルに左右される。正面からライフルで撃つか、それともサイレンサー（消音器）付きの銃で物陰から撃つか、さらには背後から近づいて気絶させるにとどめるか――。倒し方に応じて最終的な評価も変わってくる。

#### マーク&エクスキュートで 複数の敵を一瞬で倒す

主人公は、R2ボタンで複数の敵をマークし、△ボタンを押すことで瞬時に倒す、「マーク&エクスキュート」が使用可能。使用条件こそあるものの、活用すれば敵を一掃して潜入を容易にしたり、不利な状況をひっくり返せる。



#### POINT①敵をマークする

敵に照準を合わせてR2でマーク。射程内に敵が入り、マークが赤く点灯すると△ボタンで倒すことができる。

#### POINT②エクスキュートゲージをためる

△ボタンで敵を倒す「エクスキュート」を発動するには、エクスキュート以外の手段で敵を倒し、エクスキュートゲージをフルにしないといけない。エクスキュートゲージは、銃撃よりも近接攻撃で敵を倒したほうが多く獲得できる。

WRITER'S CHECK  
ガジェットを利用した特殊な倒し方もアリ！

主人公が直接攻撃するほかに、遠隔操作のガジェットで敵を倒すことが可能。なかには、カメラから音を出して敵を誘い、催眠ガスで眠らせるトリッキーな倒し方もできる。

#### 死角から接近して近接攻撃で無力化。殺害が気絶させるかはスタイル次第

物陰や背後から敵に接近すると、相手を一撃で倒す近接攻撃が可能。ただし、相手によっては不意を突かないと倒せない場合もある。また、近接攻撃で相手を殺害するか気絶させるにとどめるかは、プレイヤーが選択できる。敵の倒し方によってミッション後の評価が変わるので、敵と接触する前に自分がどのスタイルでプレイするのか、あらかじめ決めておきたい。